

とおるゼミ 日商1級 改訂新版 工業簿記・原価計算(II) [総合、標準原価計算編] (改訂新版第1刷)

弊社の書籍をご利用いただき、有難うございます。  
 訂正が出ないようにと努力しておりますが以下の通り、誤りが判明致しました。  
 お手数をおかけして申し訳ございませんが訂正の上、ご利用下さい。  
 なお、弊社HP【「ネットスクール」検索→「書籍を購入された方へ」】にて訂正資料等の最新情報を閲覧・ダウンロードできますので、ご利用下さいますようお願いいたします。

2011.02.07

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
Chapter 2	いか～んマークの参照先		以下のように修正をお願いいたします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題3 Ch2 例1-4(ゼミP.43)</li> <li>・問題4 Ch2 例1-4(ゼミP.44)</li> <li>・問題6 Ch2 例2-5(ゼミP.51)</li> <li>・問題7 Ch2 例1-2と例3-1(ゼミP.52)</li> <li>・問題8 Ch2 例2-1と例3-3(ゼミP.54)</li> <li>・問題9 Ch2 例3-4(ゼミP.56)</li> </ul>	
106	3. 連結原価の配分 Cの分離点推定売価	(空白)	<b>60,000円</b>	
127	Chapter5 問題10 資料1.	*うち、固定費は1,000円/時であり、基準操業度36,900時間を前提として算定している。	*うち、固定費は1,000円/時であり、基準操業度36,900時間を前提として算定している。 <b>また、直接作業時間を基準に配賦している。</b>	
178	歩留差異勘定借方金額	56,600	<b>56,000</b>	
182	問題7 解説 4. 配合差異、歩留差異の計算 原料Y	(1)(@220円-@200円)×(10,000kg-10,800kg)=△16,000円(有利)	(1)(@220円-@200円)×(10,000kg-10,800kg)=△16,000円 <b>(不利)</b>	
196	<第2工程> (1)完成品原価等の計算 第2作業・仕掛品ボックス図の右	×@13,200円	×@ <b>3,200円</b>	
206	問題5 解答 製品勘定、標準原価差異の金額	12,348,000	<b>588,000</b>	2011.02.07
	問題5 解答 製品勘定、売上原価の金額	50,960,000	<b>39,200,000</b>	2011.02.07
	問題5 解答 製品勘定、合計欄	53,508,000	<b>41,748,000</b>	2011.02.07
207	4. 製品勘定の金額(原価差異配賦前) 標準原価差異の計算式	588,800円×11,760,000個=12,348,000円	<b>588,000円±11,760,000円</b> =12,348,000円	
	製品勘定の貸方合計	41,960,000	<b>41,160,000</b>	